



まちづくり協議会広報

第28号

令和8年3月31日発行

まちづくり協議会だより



分水小学校区
まちづくり協議会

会長 若林 久

1月27日の朝日新聞「声」に中学2年生の投稿『苦手を優しく受け止める社会に』に目がとまり、感慨をもって読みました。

・・・(前文略)・・・「十人十色」や多様性などが広がりつつある社会でも、動物が苦手と伝えただけで「冷たい人」「共感力のない人」「気持ち悪い」などと言われ傷つきました。自分の苦手を打ち明けるのはとても勇気のいることです。一人ひとりが優しく受け止めることで、みんなが生きやすい「より良い社会」に1歩近づくのではないのでしょうか。(抜粋掲載)

自分さえよければ、他の人は関係ないとの利己主義がまかり通る社会風潮の中で、一服の清涼感をいただきました。まさに「互助・共助」精神を支える最も基本的な理念です。これからのまちづくり協議会において、一人でも多くの地域の若者にそうした温かい心が育っていくような取組みが不可欠になるとこの投稿から教えていただいたと思います。地域の皆様はどのようにお考えでしょうか。

最後になりましたが、今年度皆様方から賜りましたご理解とご支援に衷心より感謝申し上げます。併せて当協議会活動を通してささやかな喜びを多くの皆様と享受し合えますようお願いいたします。

令和7年度 総会開催

6月14日(土)分水福祉会館において令和7年度総会を開催しました。

燕市長(代理出席)を来賓に迎え提案した議案全てを承認していただきました。なお、総会案内は校区内自治会長42人、まちづくり協議会役員39人計81人の方々に議案書を発送し、総会当日は21人の出席と議長に委任状提出49人計70人でした。



燕市長代理 (杉本企画財政部長)



総会時の様子

各部会の主な活動報告

令和7年度は各部会とも計画していた事業内容の見直しやアイデアを出し合い、参加者が増え意義のある事業となるように創意工夫しながら活動を行いました。

また、長年の懸案であった「こどもの居場所」が佐藤昌子医師(佐藤内科小児科医院)の呼び掛けにより5月から開設され、まちづくり協議会としても協賛する形で参加することになりました。

総務部会

まちづくり協議会全体の運営に関わる事業や各部会の事業が円滑に運営されるよう助成しました。また、さくらマラソンのエイドステーション運営やさくら公園の草取り、分水福祉会館の指定管理運営、小学校への協力を行い、「こどもの居場所SAKURAぶんすい」の協賛を行いました。



さくらマラソンボランティア



さくら公園の草取り作業



分水高校生も参加した「こどもの居場所」開設時の様子

安全部会

子ども見守りボランティア

まちづくり協議会設立以来続いている分水小学校児童の下校時の見守り活動です。毎週水曜日に児童が下校する時間に合わせて校区内の各所に立ち子ども達の安全を見守っています。また、2月28日(土)にはボランティアの皆さんとの交流会と防犯講演会も実施しました。



見守りボランティア



ボランティア交流会

2025 防災フェア&KIDS FESTIVAL

昨年度に引き続き「2025 防災フェア&KIDS FESTIVAL」を、8月31日(日)に分水福祉会館周辺で実施しました。当日は猛暑でしたが大勢の子ども達から参加してもらい盛大に開催することができました。



会場の様子



消火器による消火体験



起震車により地震体験



キッズダンスも出演

環境美化部会

市街地の入口にある十字路に設置した花壇に、春と秋にそれぞれの季節の花を植え維持管理に努めています。訪問者の目と心に潤いと癒しを与えています。



春の植栽作業



秋の植栽後の様子

教育文化部会



12月の講演会

12月13日(土)に「石港遺跡を語る」の最終版として燕市社会教育課 松島悦子 氏を講師に迎え講演をしてもらいました。



1月の講演会

1月17日(土)に「冬の夜空の物語」 「星空ロマン」と題して、星空案内人 斉藤 隆 氏を講師に迎え講演をしてもらいました。

体育健康部会

2025 世代間交流レクリエーション大会

3月8日(日)に分水地区老人クラブ連合会の協力を得て昨年度も開催した「輪投げ」と「スカットボール」の2種目でレクリエーション大会を開催しました。1チーム3人のうち1人以上は小学生を含むチーム編成とした大会で、和気あいあいの内に終了しました。



輪投げ



輪投げ



スカットボール



スカットボール

認知症サポーター 若竹の子

毎年分水小学校6年生を対象にした認知症サポーター養成講座を11月14日(金)に実施しました。この講座は児童から認知症サポーターになってもらい、登下校時や放課後の外出時に認知症と思われる高齢者を早期に発見し、安心・安全に繋げることを目的としています。



座学講座



声掛け訓練

編集後記

今年のお正月は雪もなく炬燵に入りながらのんびりと駅伝のTV中継を見て過していましたが、三が日も過ぎたある日の深夜突然腹痛に襲われ緊急搬送されました。病名は「急性胆嚢炎」炎症が収まったら胆嚢を摘出することになり2週間の入院。入院期間中は関係者の皆さんには多大なるご迷惑をお掛けしました。日々の健康管理の大切さを痛感させられた年初めになりました。読者の皆さんも健康管理には注意をしていただき、今年もよい年でありますようお祈りいたします。